

園芸市場情報

平成29年10月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

10月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

花きは、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

やっちゃんば閑話 産地のアキレス腱 P8

首都圏掲示板 P9

<今月の写真>

* 秋の味覚！さつまいも試食宣伝会開催！ *

平成29年9月15日(金)、大田市場内の東京青果(株)野菜売り場において、(公社)千葉県園芸協会、全農千葉県本部、千葉県が主体となり、JA成田市、JAかとり、JA佐原、JA多古町の4JAと共に、本県の主力品目である「さつまいも」の合同試食宣伝会を開催しました。

7月の少雨や8月の曇雨天などによる生育や品質への影響が心配されていましたが、早期定植の芋は概ね生育順調となり、品質の良いさつまいもを提供することができました。

千葉県さつまいも協議会では、用途や需要期に合わせて「さつまいもの品種別販売方針」を定めており、今回の試食には早期出荷用の品種と位置づけた「シルクスweet」を提供しました。

買参人の方たちに味の確認をしていただいたことで、これからの秋本番に向け順調な販売が期待されます。



合同販促に参加した4JA・全農・東京青果・園芸協会・県の担当者



産地JAの皆さんが積極的にPRを展開！

主催者を代表し園芸協会挨拶

CONTENTS (目次)

I 青果情報

- 01 9月（中旬まで）の経過
 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
 04 10月の見通し
 05 今月の青果物
 特集「かんしょ」

II 花き（切花）情報

- 06 9月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）
 10月の見通し（ガーベラ、ダリア）
 8月の入荷量と単価の経過 <確定値>

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 07 8月の青果物と花き

IV やっちゃば閑話

- 08 産地のアキレス腱

V 首都圏掲示板

- 09 「JA 西印旛白井のあきづき試食宣伝会開催！」
 「ハロウィンまでもう少し！おもちゃカボチャが入荷中！」
 「今年も開催！「NAMAHAIGEダリア」総選挙」

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：±2%以内
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：±3～5%
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：±6～15%
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 8月下旬～9月中旬までの経過

気 象	前線や台風18号の影響により局地的に大雨となった。 気温は、全国的に平年より低くなったが、九州から関東までの太平洋側ではほぼ平年並となった。 降水量は、中部から関東を除き、全国的に平年より多くなった。 日照は、全国的に平年並で、関東から北日本では平年よりやや多くなった。
-----	--

野菜類

入荷量	東京都中央卸売市場への入荷は、高冷地や北海道・東北産が中心となった。 天候が周期的に変わり、8月下旬は遅れていた東北・北海道から入荷が集中、9月上旬にはブレーキがかかり、同月中旬には再び入荷量が増加するなど、旬ごとに大きく変化した。「だいこん」「にんじん」などで前年を上回った一方で、特に生育の遅れや不良等が見られた「トマト」等の果菜類は前年を下回った。 野菜全体では、8月下旬から9月中旬までの入荷量は137,709t（前年比102.3%）と前年並となった。
相 場	8月中旬までの不足感から、同月下旬には価格はほとんどの品目で前年を上回ったが、その後入荷も回復し、9月に入ると「だいこん」「にんじん」「キャベツ類」等の一部品目で価格が前年を下回った。それ以外の品目も9月上旬には入荷量が減少し、同月中旬には再び増加するなど不安定な入荷で、価格は品目ごとにまちまちとなった。野菜全体では、8月下旬から9月中旬までの価格は、257円/kg（前年比100.8%）と前年並となった。

果実類

入荷量	「日本なし類」「ぶどう類」「りんご類」「もも」「みかん類」を中心に上回った。 8月の低温の影響により、「極早生みかん」など多くの果実の入荷が遅れた。「日本なし類」も同様に10日ほど入荷が遅れ、「幸水」は栃木・福島県産が9月上旬まで入荷が続き、「豊水」は千葉・茨城県産のピークが9月上中旬と重なったが合計の入荷量は前年並だった。 果実全体では入荷量は、8月下旬から9月中旬で37,248t（前年比100.2%）と前年並だった。
相 場	多くの品目で入荷が不安定だったことから、果実全体の価格は前年を上回った。「日本なし類」は8月下旬までは品薄高だったが、9月に「幸水」「豊水」の入荷が重なり、入荷潤沢になるとともに下落傾向となった。「日本なし類」の合計の価格は280円/kg（前年比109.3%）と前年をかなり上回った。 果実全体では、8月下旬から9月中旬までの価格は381円/kg（前年比106.3%）と前年をかなり上回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

平成29年8月下旬～9月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年8日・前年9日				開市日数 本年7日・前年6日				開市日数 本年23日・前年23日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	49,244	106.8	261	111.3	41,334	87.9	261	100.1	47,131	113.8	249	92.0	137,709	102.3	257	100.8
うち外国産	656	69.0	396	146.3	572	51.5	442	150.3	590	65.9	476	134.4	1,817	61.5	436	143.2
果実総量	13,702	105.6	357	104.9	10,984	90.6	394	107.2	12,562	104.0	395	107.3	37,248	100.2	381	106.3
うち外国産	1,592	114.2	213	94.1	1,347	95.9	211	90.5	1,381	119.2	215	96.2	4,320	109.2	213	93.4

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,983	124.7	82	63.0	3,479	97.7	100	76.1	3,934	112.4	109	81.9	11,396	111.1	97	73.6
にんじん	3,086	132.2	78	53.3	2,680	122.1	78	35.2	2,822	151.8	79	26.1	8,588	134.4	79	36.0
はくさい	2,838	122.9	114	201.8	2,679	95.1	117	154.0	3,628	110.3	118	114.2	9,145	108.7	116	143.3
キャベツ類	6,424	109.3	96	133.1	5,431	87.5	91	107.9	5,877	120.1	104	98.5	17,732	104.4	97	112.6
ほうれんそう	268	101.1	772	105.6	255	111.4	872	78.6	355	137.0	658	79.0	878	116.6	755	85.7
ねぎ	1,720	107.8	346	107.6	1,565	102.1	321	97.0	1,624	117.8	317	88.1	4,908	108.9	328	97.6
レタス類	3,700	110.4	219	127.2	2,621	77.0	245	97.1	3,214	100.7	173	79.9	9,535	95.8	211	98.5
きゅうり	2,984	100.0	362	139.8	2,101	69.5	360	125.5	2,888	119.9	280	94.2	7,973	94.7	332	118.5
なす	1,434	99.9	319	124.7	922	71.3	378	110.0	1,191	106.6	392	116.6	3,548	92.3	359	116.2
トマト	2,889	76.2	400	156.0	1,943	58.6	518	176.0	2,892	101.2	426	132.8	7,724	77.5	439	152.8
ピーマン	842	105.5	399	197.0	696	83.3	358	129.7	771	106.1	363	114.4	2,309	97.8	374	142.0
さといも	194	132.0	398	91.4	221	90.1	342	93.1	332	137.1	324	82.6	748	117.8	348	88.8
ばれいしょ類	2,701	91.4	130	90.9	2,737	103.9	119	70.5	2,635	104.6	105	58.5	8,073	99.5	118	72.5
たまねぎ	4,058	102.2	85	55.9	3,527	80.5	80	56.1	3,355	96.6	77	61.0	10,941	92.5	81	57.4
生しいたけ	179	131.9	925	91.7	166	116.9	1,035	94.5	200	149.8	1,045	90.3	545	132.6	1,003	92.2
かぼちゃ	1,160	133.9	203	88.4	1,092	100.8	153	64.9	1,219	113.6	131	66.6	3,470	114.8	162	73.6
さやえんどう	8	106.8	1,645	136.1	5	71.0	1,799	109.2	5	105.5	1,887	99.2	18	94.0	1,754	114.2
かんしょ	830	107.6	219	103.0	919	92.2	207	102.3	1,083	120.2	213	98.4	2,832	106.1	213	101.3
かぶ	188	90.6	201	120.7	194	126.8	232	116.0	336	199.2	171	75.7	717	135.7	195	100.1
ごぼう	178	109.7	336	96.7	229	110.5	305	88.6	280	129.3	296	89.3	686	117.2	309	90.9
こまつ菜	400	108.7	419	174.3	460	121.1	354	78.5	529	153.0	281	68.3	1,388	127.0	345	93.8
こねぎ	150	104.6	1,079	124.5	120	85.2	1,153	128.6	123	102.8	1,146	115.7	393	97.3	1,122	122.9
糸みつば	45	109.1	585	147.7	44	98.1	530	114.6	44	128.2	510	77.6	133	110.5	542	109.4
しゅんぎく	17	91.9	1,500	176.0	23	133.0	1,101	74.4	32	233.1	679	37.9	72	146.1	1,004	75.1
にら	269	104.3	604	95.1	202	76.1	735	118.8	219	97.1	910	135.9	690	92.1	739	115.6
セルリー	258	93.5	295	166.5	219	77.4	309	158.4	224	95.9	300	118.1	702	88.4	301	145.9
カリフラワー	47	82.9	439	139.7	48	67.5	392	128.7	76	111.2	270	97.4	171	87.2	350	117.7
ブロッコリー	515	121.4	497	103.6	493	105.9	501	87.6	651	144.5	458	90.3	1,660	123.8	483	92.7
サラダな	33	123.3	467	109.3	33	94.5	492	79.0	36	121.7	476	76.5	102	111.8	478	84.7
バセリ	26	112.0	1,028	89.5	19	83.3	1,194	93.5	21	130.3	1,440	55.2	65	105.9	1,207	76.9
チンゲンサイ	132	105.2	321	149.2	144	106.5	297	89.1	151	138.5	288	82.5	428	115.5	301	101.1
エンダイブ	5	74.3	845	132.0	6	82.2	712	98.3	6	95.2	584	71.0	16	83.6	707	97.3
ミニトマト	703	100.8	793	141.1	622	78.0	963	176.6	699	108.2	873	144.0	2,024	94.6	873	153.4
とうもろこし	1,056	111.1	252	108.8	692	90.6	223	109.9	576	125.9	203	98.0	2,324	107.0	231	106.9
いんげん	133	121.7	702	102.7	104	124.2	725	75.1	124	143.6	787	82.9	361	129.2	738	86.8
そらまめ	0	132.6	641	85.2	0	263.0	643	86.3	0	56.2	632	92.6	1	109.1	640	89.4
えだまめ	774	131.3	663	90.8	527	110.6	535	72.8	433	117.7	530	74.2	1,735	120.9	591	81.2
やまといも	55	114.0	680	94.1	50	97.5	680	91.1	47	109.2	675	90.4	152	106.6	678	91.9
根しょうが	167	113.0	576	90.1	135	99.7	561	90.8	110	95.9	562	94.0	413	103.6	567	91.5
マッシュルーム	46	115.9	813	101.2	46	108.9	861	100.9	46	116.7	877	100.8	137	113.7	850	101.0

品目 (果実)	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	205	109.4	825	105.3	205	57.0	688	138.1	856	62.3	347	121.6	1,266	65.9	480	128.3
(ハウスみかん)	202	120.7	832	98.8	171	108.0	767	94.5	161	77.4	721	114.7	534	100.0	778	103.7
(極早生みかん)	3	15.4	349	117.4	34	17.7	285	114.0	695	59.7	261	116.1	731	53.3	262	114.5
かんきつ類	363	106.1	265	104.8	301	85.3	264	104.4	295	107.7	263	104.9	958	99.0	264	104.7
りんご類	1,117	85.8	313	102.3	1,835	96.9	276	105.6	1,839	99.3	252	93.8	4,791	94.9	276	100.0
(ふじ)	89	208.9	419	106.0	17	792.9	341	122.8	2	36.7	241	82.8	108	216.2	403	106.4
いちご類	12	92.4	2,051	112.6	11	93.1	2,107	109.8	15	132.8	2,309	122.0	39	105.0	2,167	115.6
メロン類	768	142.4	368	91.4	535	90.7	373	109.9	346	85.8	513	127.6	1,648	107.6	400	105.8
(アールスメロン)	278	133.8	453	99.6	185	69.9	488	123.8	167	95.3	636	123.9	630	97.3	512	114.8
もも	1,852	149.4	377	98.4	936	147.9	411	91.6	541	159.7	446	91.7	3,329	150.6	398	95.2
すいか類	2,704	125.9	110	92.8	626	66.8	124	114.2	223	91.8	184	120.5	3,553	106.8	117	99.0
日本なし類	3,377	87.1	304	120.9	3,419	94.4	281	110.6	4,237	111.7	261	98.9	11,033	97.7	280	109.3
(なし(幸水))	3,071	100.0	301	124.4	2,008	271.7	264	117.4	302	658.3	239	94.4	5,381	139.5	283	118.8
(なし(豊水))	213	32.4	296	111.7	1,251	48.5	292	115.3	3,388	110.7	250	98.3	4,851	77.0	263	103.1
(なし(あきづき))	0	0.0	0	0.0	11	15.3	415	118.0	221	83.3	342	98.3	232	69.3	345	99.0
(なし(新高))	0	-	0	-	0	14.9	184	82.5	43	28.5	223	95.8	43	28.5	223	95.8
ぶどう類	1,397	91.1	936	114.8	1,443	75.6	960	119.5	1,714	113.6	981	115.3	4,554	92.0	960	116.9
かき類	23	114.4	747	91.7	46	47.0	634	120.7	807	94.5	348	92.5	876	90.1	374	93.3

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1	8.9	73	47.9	1	240.0	121	76.6	0	0.0	0	0.0	2	29.4	108	70.4
にんじん	7	108.4	155	105.6	7	162.1	123	50.1	14	103.3	112	72.6	27	115.0	126	74.4
キャベツ類	0	6.6	188	216.1	4	325.2	113	123.0	25	164.7	108	96.8	29	142.3	109	103.5
ほうれんそう	6	79.0	681	103.9	8	170.2	820	78.6	17	139.1	568	84.1	31	126.8	652	88.4
ねぎ	31	138.5	324	108.0	17	146.7	390	100.9	15	146.4	372	94.8	62	142.4	353	102.6
レタス類	22	103.5	221	92.4	24	85.2	234	101.7	19	90.8	233	95.7	65	92.4	229	96.8
きゅうり	54	118.3	339	137.6	40	67.2	353	121.3	65	140.0	264	92.5	159	104.8	312	113.1
なす	17	192.3	223	144.6	11	193.6	269	111.8	14	237.9	251	90.4	41	205.8	244	114.4
トマト	150	55.7	335	159.8	249	58.9	452	206.2	416	70.5	353	147.0	815	63.6	380	167.5
ピーマン	7	124.3	416	108.3	5	80.7	405	113.1	4	71.4	465	138.3	16	92.0	425	118.1
さといも	143	131.9	381	90.9	167	81.5	320	93.8	254	157.9	304	84.3	565	119.0	328	89.8
ばれいしょ類	49	304.3	98	71.1	14	101.1	110	81.2	15	162.7	116	54.6	78	198.0	104	67.3
かんしょ	449	111.1	213	110.7	534	87.0	197	105.4	636	113.1	200	100.3	1,619	102.5	202	105.1
かぶ	108	99.8	161	122.8	118	101.4	204	103.0	221	166.2	157	67.1	447	125.0	171	89.1
こまつ菜	16	144.3	392	145.9	19	192.4	328	71.6	23	168.8	275	69.2	58	167.5	325	87.1
しゅんぎく	1	59.1	1,744	195.4	3	100.9	1,255	70.2	5	238.0	735	38.7	9	130.2	1,030	67.3
サラダな	15	161.1	419	121.8	12	112.2	470	82.9	14	156.5	435	71.5	40	142.0	439	86.9
パセリ	6	107.5	1,009	92.8	4	84.4	1,154	90.7	6	135.6	1,216	56.4	17	107.8	1,122	77.1
ミニトマト	15	72.0	872	146.1	28	55.7	1,004	186.6	45	72.6	817	133.5	88	66.2	885	152.1
えだまめ	7	125.9	556	113.4	2	62.0	449	79.7	1	88.4	436	83.3	10	101.0	522	100.8
やまといも	36	122.6	675	99.0	32	111.2	671	93.8	30	104.2	669	92.4	98	112.8	672	95.0

品目 (果実)	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	11	169.4	413	96.7	8	101.7	414	97.0	7	96.2	471	101.6	26	119.2	430	97.7
(アールスメロン)	8	120.5	448	104.6	6	83.6	433	99.8	7	90.1	465	100.2	21	96.6	449	101.3
すいか類	43	314.0	109	83.7	19	74.8	170	152.2	39	136.0	183	98.6	100	149.3	149	101.4
日本なし類	882	121.9	290	116.6	693	98.4	300	117.8	788	202.8	261	95.3	2,362	130.1	283	110.5
(なし(幸水))	718	231.4	289	127.5	67	303.2	263	112.2	5	156.9	316	120.7	790	235.5	287	126.1
(なし(豊水))	154	38.0	291	110.1	597	95.3	299	122.1	609	353.0	238	100.6	1,360	113.0	271	108.2
(なし(あきづき))	0	0.0	0	0.0	8	27.8	421	108.6	93	128.9	385	99.5	101	100.1	388	100.2
(なし(新高))	0	-	0	-	0	14.9	184	82.5	38	34.6	225	94.8	38	34.5	225	94.7

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。-は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 10月の見通し

野菜

10月は、産地が高冷地や北海道・東北から関東へ切り替わる時期。

7月の乾燥による生育不良の影響が残る「さといも」等の一部品目を除き、ほとんどの品目で生育は順調で、入荷量は前年を上回る見込み。

価格は、ほとんどの品目で軒並み入荷潤沢・前年を上回る見込みとなっていることから、高かった前年を大きく下回る見込み。

果実

「極早生みかん」を中心に「かき類」「りんご類」「ぶどう類」「日本なし類」などの品目が出回り、果実の種類が豊富となる。

入荷が遅れていた品目も入荷してくる見込み。「極早生みかん」は裏年だが肥大順調で前年を上回る見込み。「かき類」「りんご類」の肥大も順調で、果実全体の入荷量は前年を上回る見込み。

多くの品目で潤沢な入荷が見込まれ、販売しやすい価格での売込が強まる見込み。果実全体の価格は前年を下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↗↗	⇒	↓↓↓	↘↘	主産地は北海道・千葉県。両県とも生育は順調。入荷量は少なかった前年を上回り平年並の見込み。
キャベツ類	↗↗	↗↗	↓↓↓	↓↓↓	主産地は群馬・茨城県。両県とも生育順調なうえ、茨城県は作付増加傾向。入荷量は前年を上回る見込み。
ほうれんそう	↑↑	↓↓↓	↓↓↓	↘	主産地は群馬・茨城県。現在は生育順調だが、台風18号の影響が残り、入荷量は少なかった前年を上回るが平年を下回る見込み。
トマト	↗	↘	↓↓↓	↓↓↓	主産地は千葉・茨城・熊本県。花とび・芯止まりの影響が懸念される。入荷量は少なかった前年を上回るものの、平年を下回る見込み。
さといも	⇒	↘	↘↘	↗	主産地は埼玉・千葉県。8月の長雨による肥大遅れ・収穫遅れが発生しており、入荷量は少なかった前年並となる見込み。
かんしょ	↗↗	⇒	↘↘	↗↗	主産地は千葉・茨城県。8月の曇雨天により地下部の肥大が停滞したが回復傾向。10月の出荷量は少なかった前年を上回る見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

かんしょ

主要産地のかんしょの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	28年10月入荷量	28年10月シェア率
千葉	1,811 t	58.2 %
茨城	875 t	28.1 %
徳島	244 t	7.8 %
鹿児島	149 t	4.8 %

今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場におけるかんしょの10月の入荷量の県別シェアは、千葉県(58%)、茨城県(30%)であり、千葉県は5割以上のシェアを占める主要な産地です。

千葉・茨城県産の主力品種は「ベニアズマ」ですが、粘質系品種の作付割合が増加傾向となっており、「ベにはるか」の他、千葉では「シルクスイート」、茨城では「べにまさり」の作付が増えています。

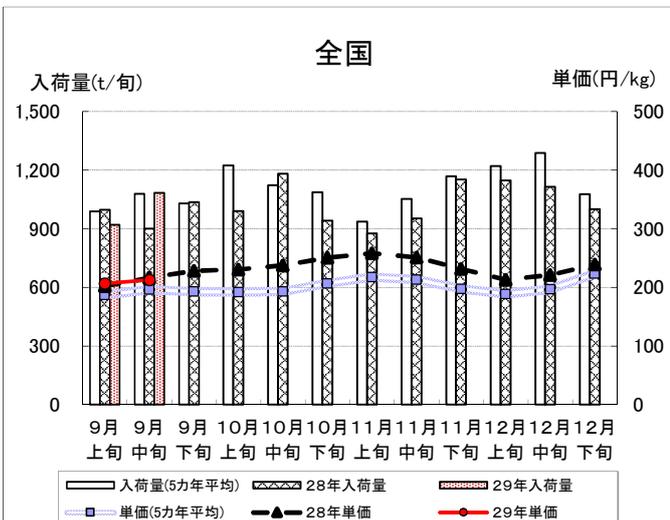
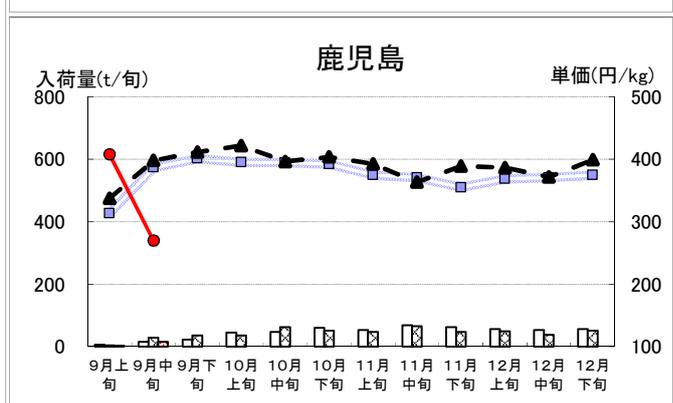
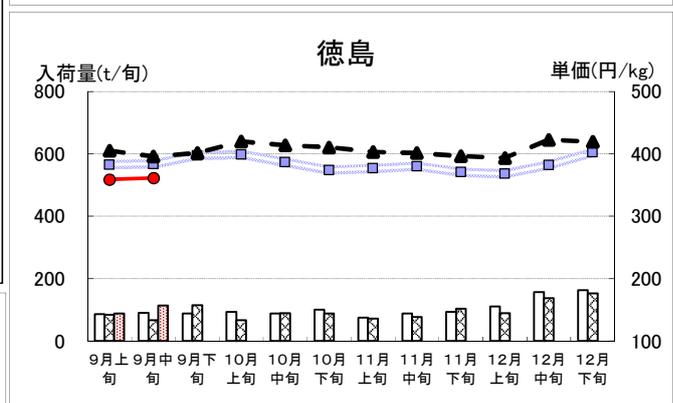
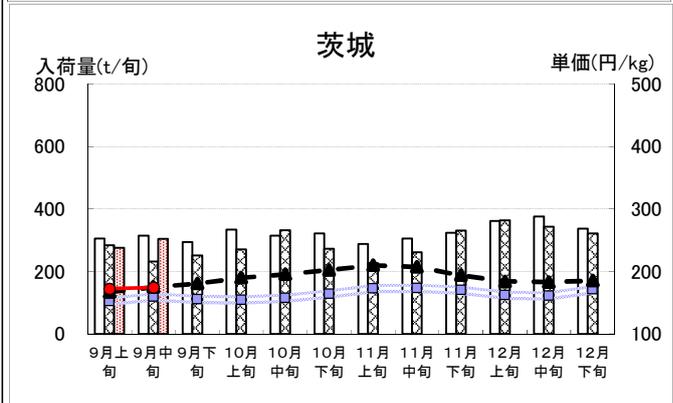
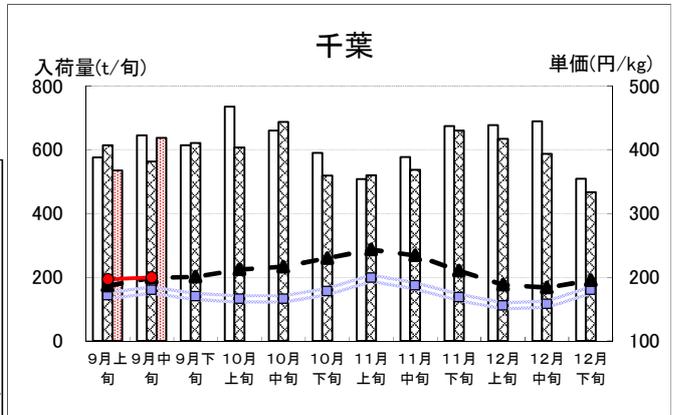
近年は焼き芋の人気が高まっており、9月からの需要をつかむため、千葉では「シルクスイート」、茨城では「べにはるか」(商品名:紅優甘)などを戦略的に出荷しています。

本年産については、空梅雨の影響も少なく、各産地の生育は順調で、早掘りの肥大は良好でした。今後の見通しは以下のとおりです。

千葉・茨城県産は、8月の曇雨天の影響により地下部の肥大にやや停滞がみられましたが、徐々に回復してきています。10月の入荷量は、少なかった前年を上りますが平年並の見込みです。

徳島県産も生育順調で、10月の入荷量は平年並の見込みです。

10月入荷予測	3,350t(前年比107.7%、平年比97.6%)		
10月価格予測	215円(前年比89.9%、平年比109.0%)		
10月市況予測	(上旬) 保合 ⇒	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 保合 ⇒



Ⅱ 花き(切花)情報

9月(中旬)までの経過

上旬から中旬にかけて秋彼岸の需要期であった。菊類の入荷量は中旬に集中し、単価は平年をかなり下回った。本年は、彼岸向けのスプレー菊の輸入量が増加した。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	平年、前年並であった。菊類は平年、前年に比べやや下回った。
相場	平年並で、前年をやや上回った。
動向	スプレー菊の輸入が増加傾向であり、盆や彼岸の外国産数量は国内産と同程度となった。

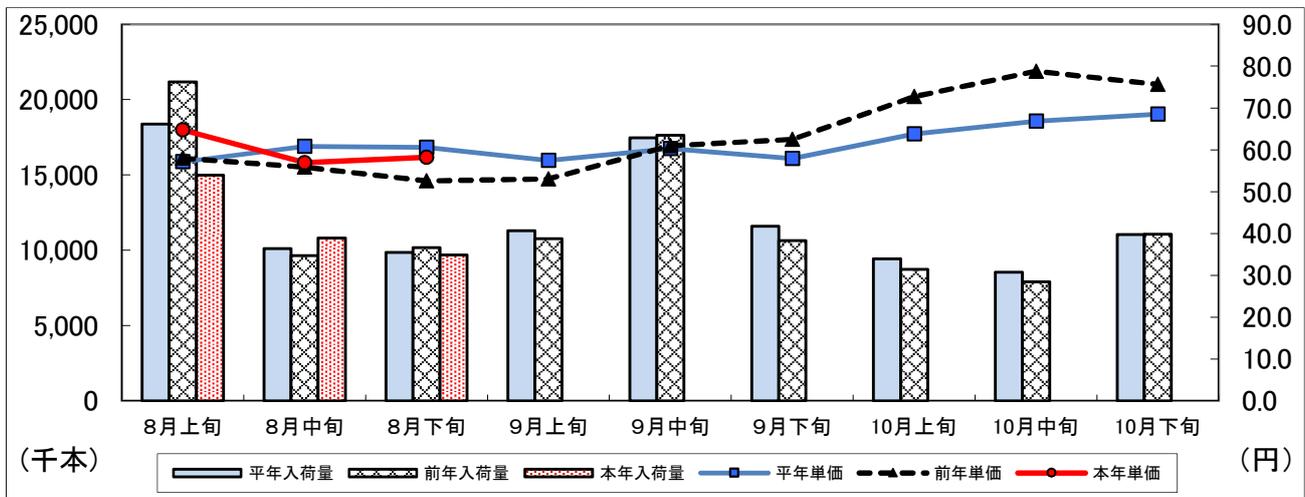
品目別経過

品目	経過
ガーベラ	(株)世田谷花き 静岡、千葉県中心の入荷だが、8月下旬から天候が不安定で入荷量が少なめだった。
リンドウ	F A J 昨年に比べ数量はやや少なめで相場は比較的安定した。

10月の見通し

品目	見通し
ガーベラ	(株)世田谷花き 入荷量は少しずつ増えてくる。婚礼需要で引き合いが強い。
	東京フラワーポート(株) 前年並の入荷量。婚礼、ハロウィン需要で引き合いが強い。
ダリア	東京フラワーポート(株) 例年より若干少ない見込み。婚礼需要で引き合いが強い。

8月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成
平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	H29.8月				累計 (H29.1～H29.8月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	20,453	0.99	188	0.98	176,084	0.97	191	0.98
だいこん	2,747	1.28	87	0.82	21,445	1.04	85	0.96
にんじん	1,258	1.13	65	0.43	10,956	0.93	131	1.08
はくさい	994	1.02	86	1.24	11,845	1.07	92	1.33
キャベツ	3,783	0.98	78	1.09	32,488	0.91	90	1.15
ねぎ	606	0.88	349	1.11	6,946	0.89	305	0.99
トマト	1,317	0.80	314	1.29	8,870	0.99	314	0.90
きゅうり	1,064	0.83	297	1.44	7,238	0.97	270	0.93
ばれいしょ	870	1.03	115	0.79	10,359	0.98	180	0.97
たまねぎ	1,751	1.27	85	0.45	14,506	0.98	100	0.97
レタス	1,214	0.84	169	1.14	8,393	0.95	157	0.86
果実	6,538	0.95	321	1.01	39,086	0.99	358	0.96
みかん	56	1.10	803	0.87	4,564	1.24	271	0.84
かき類	4	0.84	790	1.03	154	2.35	304	0.65
グレープフルーツ	137	0.95	166	0.92	830	0.78	208	0.97
なし類	2,202	0.82	342	1.14	2,277	0.81	347	1.12
ぶどう類	291	0.67	831	1.20	715	0.75	741	1.09
いちご類	4	0.85	1,623	0.96	605	1.36	655	0.84
すいか類	1,470	1.12	158	0.91	5,801	0.92	207	1.06
メロン類	334	1.09	364	0.94	2,805	0.99	389	1.01
バナナ	460	1.10	138	0.75	3,938	1.13	147	0.79
りんご	232	0.82	340	1.01	4,062	0.97	284	0.87
その他	188	0.89	167	1.02	11,441	5.76	190	1.08
青果物合計	27,179	0.98	220	0.99	226,611	1.01	220	0.97

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	H29.8月				累計 (H29.1～H29.8月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	4,556	0.97	65	1.10	32,080	1.22	57	0.97
きく	1,678	0.94	72	1.05	9,985	1.17	63	0.98
バラ	153	1.26	57	1.23	1,273	1.53	66	1.00
カーネーション	623	1.04	50	1.11	3,811	1.40	46	0.96
枝物	62	0.91	117	1.18	671	1.09	107	1.03
鉢物	33	1.10	202	1.06	903	1.11	134	1.04
その他	2	2.00	14	0.15	29	1.26	85	0.76
花き合計	4,653	0.97	66	1.10	33,683	1.21	60	0.97

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。
 ※「-」は、数値の発表がないことを示す。

V や っ ら ち ゃ ば 閑 話

「産地のアキレス腱」

とある夏の休日の午後、暑さにうだる中で携帯電話が鳴った。室員からの電話だ。何かと緊張して電話に出ると「アキレス腱切っちゃいました。」との一報。なあんだアキレス腱かとほっとする一方、大田まで通えるかとの新たな心配が。自分の過去を振り返り、上司の皆様には迷惑をかけたと反省しきりである。

さて、大田市場に戻って6か月が過ぎた。春から、10年前と様子が違う。おかしいと思いつけていることがあった。それは、千葉県産を目にすることはあっても、かつてのように“これでもか”という量が詰め込まれてくる品目が少なくなっているということだ。先取りで売れているのか？分荷で他の市場へ流れたか？と置いていたら、然に非ず。見かけなくなった品目は、東京都中央卸売市場への入荷量が如実に減っていたのだ。

中には「ニンジン」「だいこん」「ねぎ」「キャベツ」「さといも」「かんしょ」などのように都中央で一時期一番のシェアを持つ品目も健在であるが、かつて千葉県が一番だと言っていたその他の品目が、めっきり少なくなっている。

その結果、野菜全体の数量では北海道に抜かれ、金額では茨城に抜かれ、どちらも2番となってしまう。

どうしてこうなったかを調べると、高齢化や都市化の進展で産地がやせ細っている現状にたどり着く。人と土地のどちらも外部からのてこ入れが難しい課題であるが、ここにはそもそもの問題点がある。生産を継続している個々の生産者は、産地全体の出荷量が減っても不都合を感じず問題意識を持たないということだ。生産者が数人まで減ってしまい、輸送や販売で支障が出るようになって初めて不都合に気付くようだ。うるさいと思われるかもしれないが、外部からの指摘と産地を挙げた根本的解決方法の検討が必要なのである。

一方販売面では、売り手の立場で考えれば、増える産地との取引は商機の拡大につながるので優先され、減る産地への対応は冷たくなって行くように思われる。

今後、市場法が改正され買取りが主流になった時には、選ばれる産地でなければ販売できないということが起こる可能性もある。有利販売を続けるためには、「高品質で望まれる数を供給できる」ということが必要となるであろう。

まずは産地における生産の維持・拡大が第一だ。生産者の確保と生産面積の拡大という二つの課題をクリアしなければならぬ。

“産地のアキレス腱”“はどこにあるのか、問題点を明確にし、生産者と共に産地の強化に取り組むことが必要だ。

「切れてみないとわからない」ということだと松葉杖が必要となる。

(やっちやばヨットマンⅢ)

V 首都圏掲示板



JA西印旛白井のあきづき試食宣伝会開催！

9月8日、JA西印旛白井のあきづき試食宣伝会が大田市場果実売場で開催され、生産者・市など産地関係者が一堂に集まりPRを行いました。会場には多くの市場関係者が訪れ、「酸味がなくて甘いね！」「みずみずしいね！」と高い評価をいただきました。

果物期待値ランキング（農業新聞調べ）であきづきは日本なし部門で1位、果物全体でもトップ10に入る人気の高い品目です。市場入荷量はまだ少なく、市場では「もっと入荷が増えないの？」との声も聞かれます。白井市をはじめ、千葉県の各産地の生産が今後益々拡大し、市場入荷量の増加が期待されています。



会場（上）にも競売（下）にも、多くの市場関係者が集まりました。



ハロウィンまでもう少し！おもちゃカボチャが入荷中！

10月31日のハロウィンに向け、青果売り場にはおもちゃカボチャが9月中下旬から入荷し始めています。

今や経済効果でバレンタインデーを超えるとされるハロウィンは、日本でも10月のイベントとして広く認知されています。

おもちゃカボチャのような、何年か前までは流通が限定的だった青果物も、イベントの定着とともに続々と入荷して来ており、秋の季節を彩る商材の一つとなっています。



かわいいハロウィーン仕様のパッケージ



すぐに飾れるようにシールが同梱されているものもあります



今年も開催！「NAMA HAGEダリア」総選挙

大田市場花き棟中央通路及び仲卸通路にて「NAMA HAGEダリア」総選挙が開催されました。

秋田県はダリアの育種が盛んであり、これまでもたくさんの品種が生み出されてきました。この総選挙では、多くの新品種候補の中から実需者の投票によって「NAMA HAGEダリア」の新品種を決定するもので、今年で7年目です。

併せて、選挙で選ばれた歴代のシリーズも展示されました。昨年の選挙で選ばれ、本年デビューした「NAMA HAGEみやび」、「NAMA HAGEパール」「NAMA HAGEトランプ」も目を引きました。トランプと名付けられた由来は大統領のネクタイの色からきています。

実需者の支持を得た品種をデビューさせるというマーケットインの発想となっており、年間を通じて行われる中央通路展示の中でも注目されている取組みとなっています。また、デビューした品種は「日本フラワー・オブ・ザ・イヤー」を受賞するなど、輝かしい成績を残しています。



総選挙で並ぶNAMA HAGE候補生



左からみやび、パール、トランプ